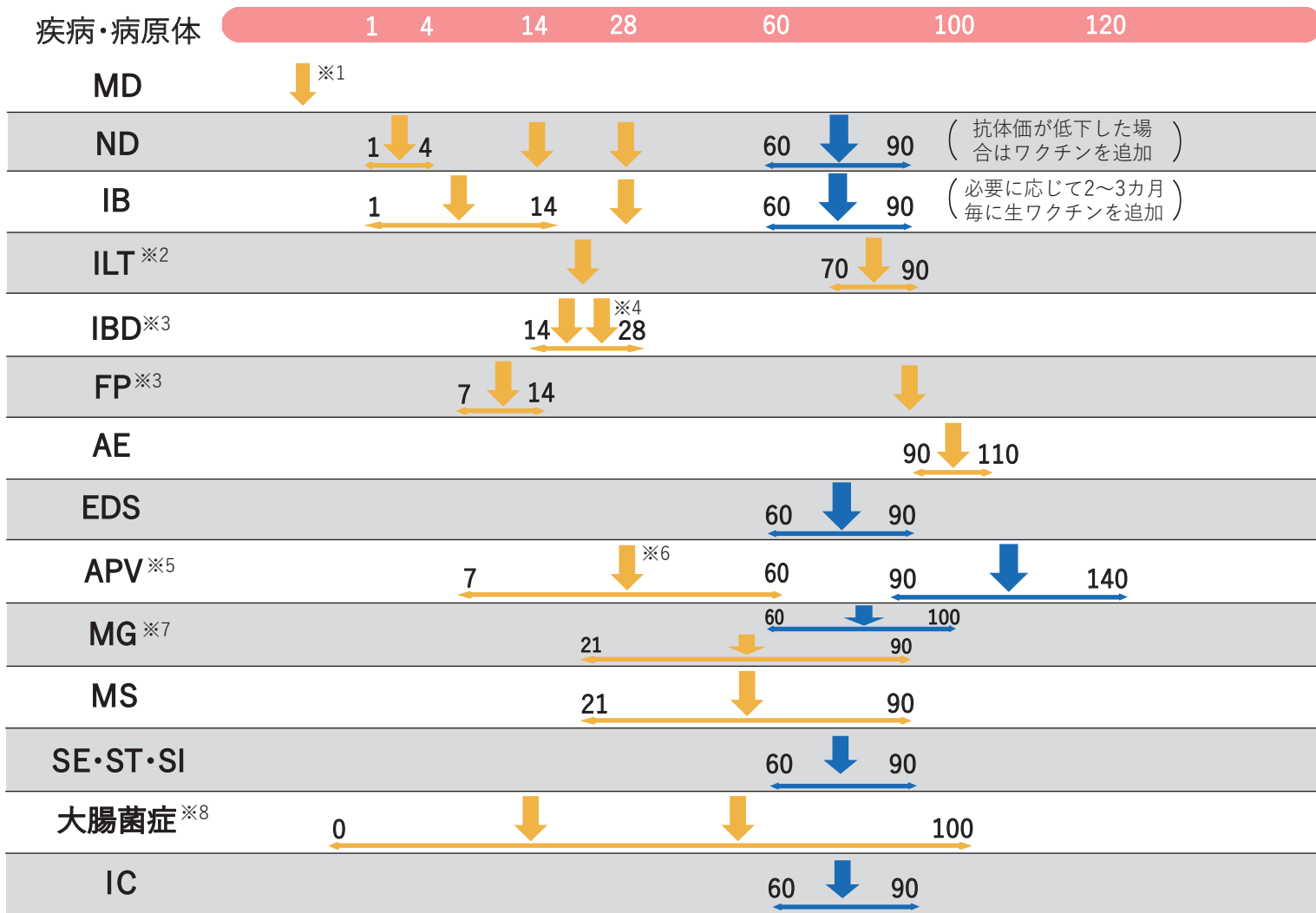


# ワクチネーションプログラム(採卵鶏)

(日齢)



↓ : 生ワクチン      ↓ : 不活化油性アジュバントワクチン

- ※1 : 18~19日齢発育鶏卵での卵内接種または0日齢ひなへの接種。
- ※2 : IBおよびNDとは1週間以上間隔をあける。
- ※3 : 18~19日齢発育鶏卵での卵内接種または0日齢ひなへの接種に置き換える場合もある。
- ※4 : 1週間隔で2回投与する。
- ※5 : 90~120日齢で不活化油性アジュバントワクチンの1回注射で済ませる場合もある。
- ※6 : IBワクチンとは1週間以上間隔をあける。
- ※7 : 生ワクチン、不活化油性アジュバントワクチンをそれぞれ接種する場合もある。
- ※8 : 0~100日齢で不活化脂質アジュバントワクチンを接種する場合もある。

(出典:鶏病研究会, 鶏病研報, 53(2), 82-95, 2017  
「総合ワクチネーションプログラム2017」)

<疾病・病原体名 正式名称>

MD:マ レ ッ ク 病	F P:鶏 痘	M S:マイコプラズマ・シノビエ
ND:ニューカッスル病	A E:鶏 脳 脊 髄 炎	S E:サルモネラ・エンテリティディス
I B:鶏 伝 染 性 気 管 支 炎	EDS:産卵低下症候群-1976	S T:サルモネラ・ティフィムリウム
ILT:鶏 伝 染 性 喉 頭 気 管 炎	APV:トリメタニューモウイルス感染症	S I:サルモネラ・インファンティス
IBD:鶏伝染性ファブリキウス嚢病	M G:マイコプラズマ・ガリセプチカム	I C:伝 染 性 コ リ ー ザ

※ワクチンは獣医師等の処方箋・指示により使用すべき要指示医薬品です。ご使用の際は製品の添付文書をよくお読みください。